

各課等の長 各位

飯綱町長 土 屋 龍 彦

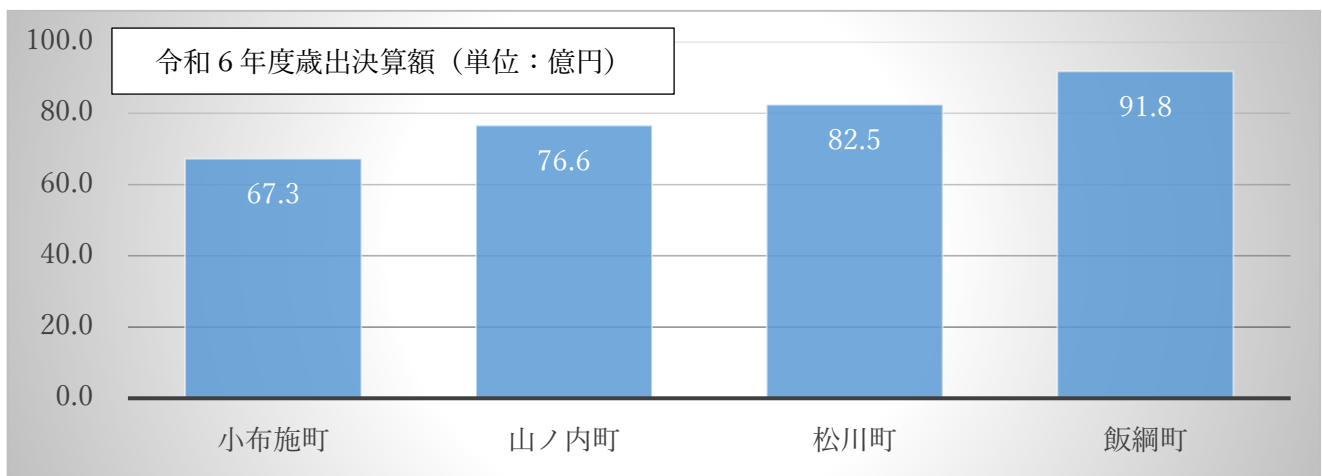
## 令和 8 年度予算編成方針について（通知）

令和 8 年度予算編成方針を次のとおり定めたので通知する。

## 記

## 第 1 本町の財政状況及び財政見通し

令和 6 年度決算に基づく本町の財政状況は、前年度に引き続き物価高騰対策に伴う生活者・事業者支援を実施したほか、地域医療及び町民の安全安心の確保に資する飯綱病院経営安定のための繰出し、行政DXをはじめとしたデジタル化や人口減少対策、集落創生、農業振興事業などの取組により、歳出ベースでは前年度比1.5%、1億4,057万円減少したものの91億7,859万7千円と類似団体と比較しても高い水準となった。



また、歳入では、定額減税により町税が減少したものの、国補正による新たな算定費目の追加等により普通交付税が上振れしたことや、引き続きふるさと納税が好調であることから、自主財源比率は0.4%上昇し39.2%となった。

しかしながら、歳入不足を補うために財政調整基金をはじめとする各種基金からの繰入金金の増加や、人件費の増加に伴う経常収支比率の上昇による財政の硬直化が懸念される。

一方、財政健全化判断比率については、いずれの指標も国が示す早期健全化基準を下回り、財政の健全性は保たれている。

令和 7 年 10 月時点における財政見通しは、歳入においてはふるさと納税の好調さが背景にあるものの、町税収入の大幅な増加は見込めない現状の中、各種まちづくり事業に充当してきた地域振興基金残高も 2 億円程度になるなど、一般財源の確保が困難な状況にある。

また、歳出においては、物価高騰や上下水道事業の施設整備に加え、高齢化の進行等による社会保障関係費や病院事業の経営安定化のための財政支出、更なる人件費の増加も想定され、今後も当初予算編成において歳入不足となる非常に厳しい財政状況を見込んでいる。

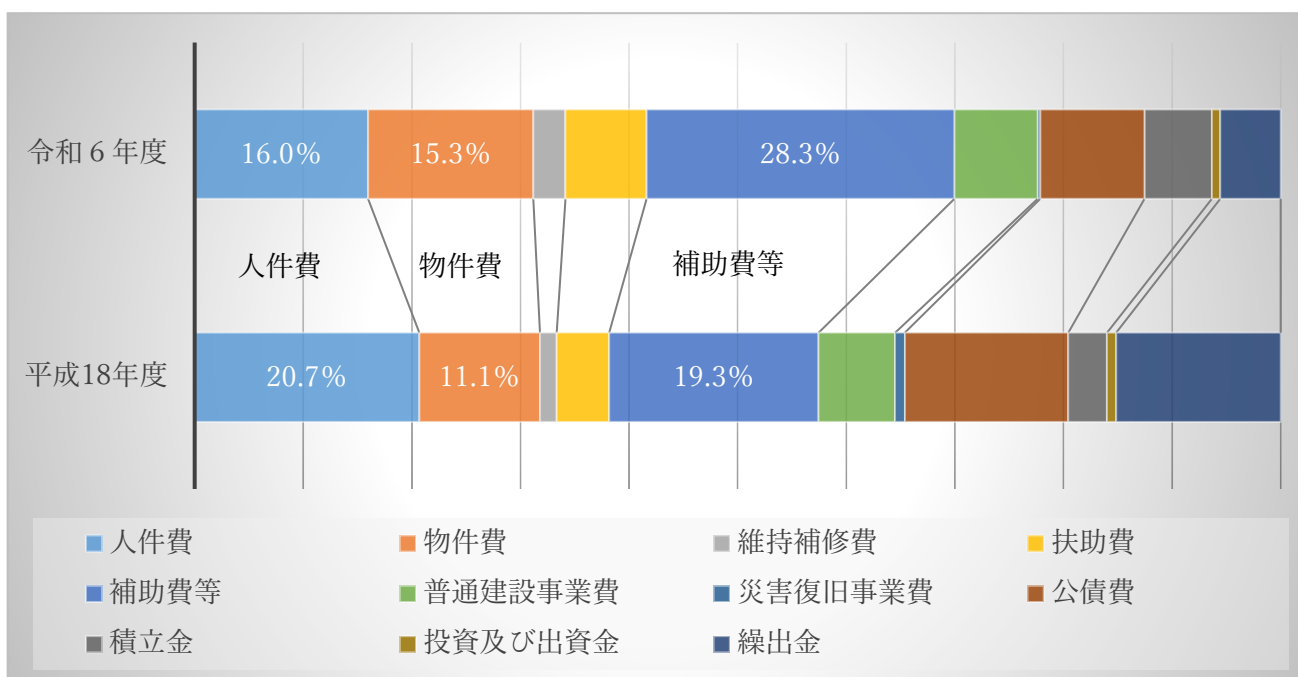
しかしながら、このような厳しい財政状況下においても、住民の安全や生活を守るため、地域経済支援などに取り組むとともに、住民ニーズや社会の変化を的確に捉え、住民のしあわせ感の高揚を図ることが行政の務めであり、行政課題に対応する予算について適切に計上していくことが求められる。

そのため、今後の財政運営にあたっては、あらゆる手段で歳入を確保するとともに、前例踏襲という固定観念から脱却し、将来を見据えて効果や目標から逆算した事業の再構築を進めなければならない。

## 第2 予算編成方針

〔基本方針〕

- 1 令和8年度当初予算編成における基本的な方針は、第2次飯綱町総合計画の最終年度であることを踏まえ、基本構想及びKPI（重要業績評価指標）達成のため各施策を着実に実施すること。
- 2 当町の特徴として、補助費の割合が全体の28.3%を占めており、合併時（平成18年度決算額）と比較しても2.2倍以上に増加していることを踏まえ、内容を十分精査し真に必要な事業のみを計上すること。



- 3 人件費に係る経費が増加する中、必ず一次査定において会計年度任用職員等の任用数や期間、形態（時間・日数）を精査し、適切に見積もること。なお、会計年度任用職員等に係る経費が令和7年度当初予算額を上回る場合は、十分な説明を求めること。
- 4 令和8年度当初予算額は、歳入財源を85億円で見込んでいることから、実施計画額を下回る水準を基本とし、昨年度と同様に(2)に示したとおり各課等（以下「各課」という。）の当初予算要求上限額を設定する。ただし、「先駆性、収益性の高い事業」や「人口減少対策が盛り込まれた事業」、「新たなデジタル化に対応した住民サービスの向上と業務の効率化が見込める事業」など、当町の活性化等に寄与する新たな事業の提案を妨げるものではなく、各課横断的な発想で取り組むこと。

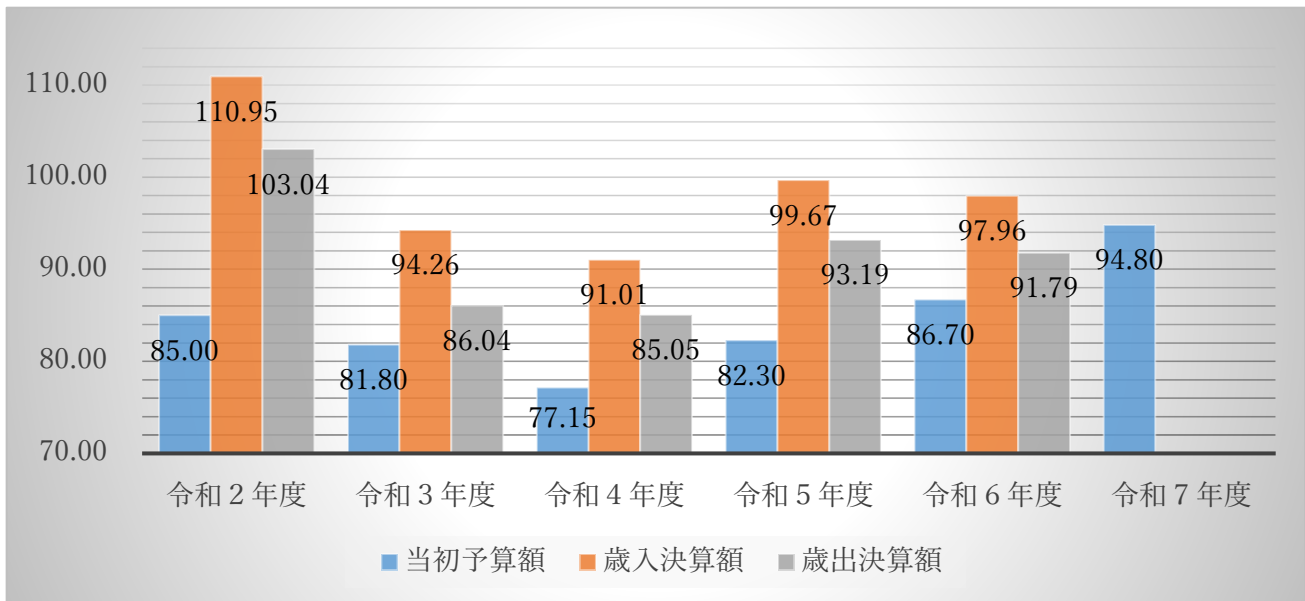
5 従来の計上方法に捉われず、現在の住民ニーズ等を的確に捉え、目標を達成した事業や需要が減少した事業については、廃止や統合も含めた厳しい選択を行うとともに、各課の長はマネジメント力を十分発揮し、課内事業の事前査定を実施すること。なお、個別方針等は総務課長通知（資料2）により別途定める。

令和8年度 当初予算目標額

**85億円** (実施計画額 101億円)

(1)直近5年の予算額及び決算額の推移

(単位：億円)



(2)課別当初要求上限額

(単位：千円)

課等	令和7年度 当初予算額	令和8年度 実施計画額	令和8年度 要求上限額	実施計画 との差額
議会事務局	65,763	71,012	69,710	△ 1,302
総務課	3,583,781	3,505,740	3,353,894	△ 151,846
企画課	599,741	612,643	473,949	△ 138,694
税務会計課	64,864	76,593	59,459	△ 17,134
住民環境課	522,101	549,253	424,482	△ 124,771
保健福祉課	853,915	877,986	679,958	△ 198,028
産業観光課	634,401	845,580	654,094	△ 191,486
建設水道課	1,036,370	1,297,377	1,001,763	△ 295,614
教育委員会	1,600,064	1,794,873	1,420,635	△ 374,238
病院	519,000	469,000	362,058	△ 106,942
ふるさと納税事業費	700,865	700,500	700,500	0
公債費	980,772	891,147	891,147	0
人件費等	1,462,256	1,480,420	1,480,420	0
予備費	10,838	10,838	10,838	0
計	9,480,000	10,100,057	8,500,000	△ 1,600,057

※人件費等（1節～5節）、ふるさと納税事業費、公債費（22節）、予備費（29節）は別途抽出。

## 第3 公約

以下のとおり公約を示す。

### 人への投資を進め地域で人を育てます

#### ～ 安心して子育てできる環境の整備 ～

##### ☒ タウンミーティングのご意見

共働きで、子育てを頼れる人も近くにいません。子育て世帯が、働き続けながら、安心して子育てできる町になってほしいです。

##### ▶ 政策提案

###### ⇒ 待機児童ゼロの実現

保育園や小学校放課後児童クラブの受け入れ体制を強化し、待機児童ゼロを実現します。

###### ⇒ 子育て世帯が少しでも楽になるような保育サービスの実現

保護者の声に耳を傾けながら、町立保育園において、子育て世代が少しでも楽になるような保育サービスを提供します。

##### ☒ タウンミーティングのご意見

小さい子どもは、発熱などで保育園を休むことが多いです。どうしても仕事が休めないときに、子どもをみていただければありがたいです。

##### ▶ 政策提案

###### ⇒ 病後児保育の充実

病後児保育の利用手続きの簡素化を進め、使いやすい病後児保育サービスを提供します。

##### ☒ タウンミーティングのご意見

町内に小児科の病院がなく、予防接種などは町外の病院に行っています。飯綱病院で対応できないでしょうか。

##### ▶ 政策提案

###### ⇒ 飯綱病院の医療体制の充実

町民のみなさんの要望を聞きながら、小児科をはじめ、地域医療を支える飯綱病院の医療体制の充実を図ります。

## 🗨️ タウンミーティングのご意見

中学校の部活動が地域移行することで、部活動への送迎など親の負担が増えています。すべての子どもが参加しやすい部活動のあり方を検討してほしいです。

### ▶ 政策提案

#### ⇒ 地域移行後の中学校部活動の改善

中学校の部活動の地域移行は、地域移行することがゴールではありません。だれでも部活動に参加しやすい環境にすることがゴールです。生徒や保護者の意見を聞きながら、地域移行後の部活動をより良くしていきます。中学生が町内で放課後のクラブ活動ができるよう地域クラブの育成に取り組みます。また、クラブ活動に係る親の経済的負担を軽減します。

## 🗨️ タウンミーティングのご意見

安全でおいしい学校給食、学校給食での地産地消を進めてほしいです。

### ▶ 政策提案

#### ⇒ 学校給食の充実

味覚の発達する小中学校の時期に、自然の味に慣れ親しんで、味覚を磨いてほしいという想いから、町の給食に化学調味料を使わないということです。給食は空腹を満たすものだけではありません。学び、感謝、健やかな成長など、たくさんのことが詰まっています。地産地消を進めながら、学校給食の充実を進めます。

## ～ 子どもたちが元気に育ち可能性を引き出す環境を整えます ～

## 🗨️ タウンミーティングのご意見

学校になじめないなど、多様なニーズを持つ子どもたちを支える町になってほしいです。

### ▶ 政策提案

#### ⇒ 多様な学びのある町の推進

保護者向け相談窓口の設置など相談機能を強化し、親の不安を解消するとともに、多様なニーズを持つ子どもたちの学びや成長を支援します。町内の NPO やフリースクールと連携し、多様な学びのある町、すべての子どもの未来がより良くなる町をつくります。

## 🗨️ タウンミーティングのご意見

飯綱町らしい特色ある教育で、子どもを成長させてほしいです。教育の充実は、移住にも繋がると思います。

## ▶ 政策提案

### ⇒ 地域と連携した体験学習の充実

町内のスキー場、ゴルフ場、いいづなコネクトの活用や、食の匠（食文化の伝承者）、農家、在住する外国人などにご協力をいただき、飯綱町ならではの体験を通じて学ぶことができる機会をつくれます。また、保育園での遊びながら英語に触れる機会を増やします。

## ～ まちづくり人材、地域人材を育成します ～

### ☑ タウンミーティングのご意見

ネットや本だけでなく、先進地の事例を実際に行って学ぶことは、学びの深さが違います。まちづくりを学ぶための研修費用の補助があればうれしいです。

## ▶ 政策提案

### ⇒ まちづくりにかかわる人材育成

まちづくりを学ぶ機会の提供やまちづくり人材を育成するための支援を行います。

## 何歳になっても安心して暮らせる地域をつくります

### ～ 地域公共交通のトップランナーを目指します ～

#### 🗨️ タウンミーティングのご意見

高齢になり運転に不安を感じていて、将来、免許の返納を考えています。誰もが便利に移動できる公共交通を望みます。また、土日もアイバスを運行してほしいです。

#### ▶ 政策提案

##### ⇒ アイバスの土日運行

誰もが便利に移動できる公共交通の整備は、行政の重要な責務です。公共交通は費用面もありますが、輸送（交通）事業者の運転手不足により、公共交通の運行が難しくなっているという一面もあります。様々な課題がありますが、アイバスの土日運行など便利な公共交通への挑戦を続け、地域公共交通のトップランナーを目指します。

### ～ 飯綱病院の医療体制の充実を図ります ～

#### 🗨️ タウンミーティングのご意見

飯綱病院があることは大きな安心感です。飯綱病院の充実をお願いします。

#### ▶ 政策提案

##### ⇒ 飯綱病院の医療体制の充実及び経営の安定化

救急医療、慢性期医療、透析医療などを行う飯綱病院は、町民の生命や健康を守る、重要な医療機関です。一方で病院事業への財政支出が増えているという課題もあります。小児科医療を含め、飯綱病院の医療体制の充実を図ります。大切な病院を残し、町民への良質な医療を提供するため、病院事業の経営の安定化・健全化を進めます。

### ～ いつまでも地域で生きがいをもって住み続けられる 仕組みづくりを進めます ～

#### 🗨️ タウンミーティングのご意見

夫が亡くなり、私も高齢で農業が続けられません。今は近所の人に助けてもらいながら、農地を荒らさずにいます。高齢になっても安心して暮らせる町になってほしいです。

## ▶ 政策提案

### ⇒ 高齢者の日常生活支援の強化

手助けが必要な高齢者の雪かきやゴミ出しなどの日常的な暮らしを近所で支え、地域で住み続けられる仕組みづくりを進めます。

### ⇒ 何歳になっても活躍できる仕組みづくり

人材センター、助っ人クラブ、長野シルバー人材センターと連携しながら、何歳になっても生き生きと働き続けられる地域づくりに取り組みます。また、地域で役割を持ちながら活躍し続けられる仕組みづくりを進めます。

## ～ 集落機能の維持を図ります ～

### 💬 タウンミーティングのご意見

空き家が増えてきており、景観面や防犯面から心配です。空き家の有効活用をしてほしいです。

## ▶ 政策提案

### ⇒ 空き家活用支援員の配置

空き家のより踏み込んだ有効活用を図るため、空き家活用支援員を置き、空き家の実態、空き家所有者の意向等を把握し、空き家の活用を進めます。

### 💬 タウンミーティングのご意見

年々異常な暑さで、夏季の集会施設の利用が大変になっています。特に子供や高齢者の利用の際は、健康面でも心配です。

## ▶ 政策提案

### ⇒ 集会施設のエアコン設置に対する補助の引き上げ

町民の安全面からも集会施設のエアコン設置は必要です。自治会が集会施設にエアコンを設置する際の補助率を引き上げ、集会施設の夏季利用を安全なものにします。

### 💬 タウンミーティングのご意見

人が減っても、子どもが減っても、賑やかな集落にしていきたいです。

## ▶ 政策提案

### ⇒ 集落創生事業の充実

集落創生事業交付金は大きな成果を上げました。地域住民が自ら行う集落の活性化を支援するため、事業実施済集落の集落創生事業の再申請を含め、集落創生事業交付金交付要綱の運用を改善します。

～ 続けられる農業、魅力的な農業の推進を図ります ～

🗨️ **タウンミーティングのご意見**

農業のお手伝いをしてくれる方が高齢化し、人手不足の状況です。忙しいときにお手伝いをしてくれる人がほしいです。

▶ **政策提案**

⇒ 援農者を農家に派遣する仕組みの構築

飯綱の果樹産業を守るために、町が本腰を入れて援農者を確保します。行政と協同組合いいコネワークス、飯綱町人材センター、助っ人クラブが有機的に連携し、援農者の育成及び人員の拡大を図り、農家の人手不足を解消します。

🗨️ **タウンミーティングのご意見**

りんごの生産量を維持するため、新しい農業者を見つけることは必要だと思います。新規就農者向けの支援をお願いしたいです。

▶ **政策提案**

⇒ 新規就農者住宅の整備

飯綱の果樹産業を守るために、新規就農者を呼び込みます。新規就農者の住む場所を確保するため、倉庫等を備えた賃貸住宅である新規就農者住宅を整備します。

🗨️ **タウンミーティングのご意見**

効率的な農業ができる環境整備等により、農業経営が安定するよう支援をお願いしたいです。

▶ **政策提案**

⇒ スマート農業導入への支援

自動草刈り機などのスマート農業導入への支援を行い、農業の効率化を図ります。

⇒ 農業基盤の整備

様々な補助制度を活用しながら、農業者が安心して農業ができるよう、農業基盤を整備します。

⇒ 有害鳥獣対策活動を任務とする地域おこし協力隊の採用

猟友会のみなさんに協力をいただきながら有害鳥獣の駆除、捕獲、被害防護を進めます。また、有害鳥獣対策活動を任務とする地域おこし協力隊を採用し、有害鳥獣害対策を進めます。

#### ⇒ 多様な果樹生産への生産支援

ぶどう、ワイン用ぶどう、ヘーゼルナッツなどの苗木補助により、多様な果樹生産を支援し、新しい特産品づくりを進めます。

### ～ 農を見つめ直し新しい価値を創造します ～

#### 🗨️ タウンミーティングのご意見

モノ消費からコト消費にトレンドが転換しています。飯綱町の美しい農村風景を生かした、事業をしてほしいです。

#### ▶ 政策提案

##### ⇒ 「飯綱まるごと農業パーク構想」の推進

「豊かな田舎」をテーマに、町全域で農、食文化、風景、農家民泊などを楽しむ「飯綱まるごと農業パーク構想」を推進します。教育旅行の受入拡充、子育て世代が楽しめる体験型商品やインバウンド向けのプレミアムな田舎体験型商品の作成、アスリートによる農場経営など、官民連携で飯綱町の農業の新しい価値を創り、ビジネス化することで、地域を活性化します。

##### ⇒ 飯綱の貴重な食農文化の伝承と活用

飯綱の人たちがこれまで育んできた食、農、暮らしを学び、次世代に伝承する事業を民間団体とともに推進します。また、食農文化を体験型コンテンツの一つとして位置づけ、観光にも活用します。

#### 🗨️ タウンミーティングのご意見

特産品のりんごを使ったまちづくりを徹底的に進めてほしいです。

#### ▶ 政策提案

##### ⇒ りんごスイーツによる地域活性化

りんごのスイーツを使ったりんごフェアの開催、飯綱のりんごを活用した町外企業とのコラボなど、飯綱のりんごスイーツを外に発信します。また、シードル、アップルサイダー、サウジシャンパンなど、海外のりんごの楽しみ方を紹介し、りんごの新しい楽しみ方の文化を広げていきます。

## ～ 商工業振興による賑わいのあるまちづくりを進めます ～

### ☒ タウンミーティングのご意見

町民が地域の商工業者を大切に思い、商工業者が元気になるような事業をお願いしたいです。

#### ▶ 政策提案

##### ⇒ おもしろい商店街の空間整備

牟礼駅から歩いていけるエリアにある栄町商店街、本町商店街、深沢商店街は、若い人たちがお店を出店し、老舗のお店と相まって、空気感が少しずつ変わってきています。「おもしろい商店街」をテーマに、駅から歩いて行けるこのエリアを官民が連携して、若者が集まるような空間にしていきます。

##### ⇒ 空き店舗活用事業補助制度の拡充

空き店舗活用事業補助制度を拡充することで、新規の出店を促し、町の賑わいを取り戻します。

##### ⇒ 商店の活性化

町のイベントとして定着しつつある「牟礼駅前夏祭り」への協力、飯綱カードと連携したイベントへの協力などにより、地元の商店が元気になるお手伝いをします。

## ～ 地域の魅力を生かした観光まちづくりを進めます ～

### ☒ タウンミーティングのご意見

飯綱東高原の魅力アップを図ってほしいです。

#### ▶ 政策提案

##### ⇒ スポーツを活用した飯綱東高原の魅力度アップ

高原の冷涼な気候を生かし、サッカー、ノルディックウォーキングなどスポーツを活用した飯綱東高原の魅力度アップを図ります。

##### ⇒ 霊仙寺湖周辺を大人も犬も楽しめる観光エリアにする

これまで霊仙寺湖周辺の観光は小さな子供を持つ家族を対象にしていました。現在は、子どもが減少していること、一方で犬などのペット飼育数は増加しています。霊仙寺湖周辺について、町民のみなさんの意見を聞きながら、子ども連れだけでなく、大人も犬も楽しめるような落ち着いた観光地づくりを進めます。

～ みなさんの声をまちづくりに生かします ～

🗨️ **タウンミーティングのご意見**

タウンミーティングに参加して、まちづくりについて話し合ったのは初めてです。こういう機会はとても良いと思う、続けてほしいです。

▶ **政策提案**

⇒ タウンミーティングで町民の声を町政に生かす

タウンミーティングを開催し、町民のみなさんのまちづくりの考えをお聞きし、町政に生かします。多くの方がまちづくりについて考えることで、町政に興味をもっていただける方を増やします。

～ 住民参加、官民連携でまちづくりを進めます ～

🗨️ **タウンミーティングのご意見**

行政単独ではなく、町民や企業などと多様なつながりを持ちながら、まちづくりを進めてほしいです。

▶ **政策提案**

⇒ まちづくり活動支援事業補助金の拡充

町民のみなさんのまちづくり活動を支援するため、補助金の交付回数制限を撤廃するなど、補助事業を拡充します。

⇒ 企業版ふるさと納税、活性化企業人の活用

企業版ふるさと納税、活性化企業人などの制度を活用し、企業の力をお借りし、地域の活性化を進めます。

⇒ ふるさと納税のさらなる拡充

飯綱町にとって、ふるさと納税による寄付金は、貴重な財源になっています。また農業などの産業振興にも大きく貢献しています。今後もふるさと納税の寄付額が継続して 10 億円以上になることを目指します。